

7/18水曜

週5日「公務日程なし」

維新松井氏 感染拡大の中 全国遊説

日本維新的会の松井一郎代表（大阪市長）と吉村洋文同副代表（大阪府知事）が、新型コロナウイルス感染者数が急拡大する中で、参院選の全国遊説に奔走しています。大阪府の感染者数は6日、4621人にのぼり、1週間前の6月29日と比較すると2倍を越えています。大阪市は16851人で同日比約2倍です。参院選し」「出席行事無し」が

日本維新的会の松井公示日を含む週（6月20～26日）は前週比で大阪府が1・09倍、市は1・06倍となり、大型コロナウイルス感染らで、翌週（7～7月3日）はそれぞれ、1・82倍と1・64倍と感染者数が急増しています。

「死者多い」聴衆から批判

大阪でコロナ死者数が全国最多を更新し続いている背景には、維新が「改革」と称して市立病院や公衆衛生研究所の統廃合、病床削減を推進してきたことがあります。ところが、京都・JR長岡京駅での演説（1日）で、聴衆から「コロナで亡くなったりません。」とでも多い。どう考えているのか」と批判された松井氏は、「大阪はコロナで亡くなっている人が多い」と認めつつ、「政治家を選ぶとで選んでほしい」と脇直りました。

その中で、吉村大阪府知事と松井大阪市長の公務日程を見ると、死者多い」聴衆から批判

（田黒健太）